

指定管理者制度継続施設の概要調書（様式別紙1）

部 局	市民生活部		担当課	生活安心課・浪岡事務所市民課		担当者	倉内 正聡・田澤 哲郎		連絡先	017-734-5277、017-729-1140														
No	施設名 (条例上の正式名称)	所管課	指定管理者	募集 形態 (現行)	指定期間	利用料金制		使用料収入決算 (見込)額 (千円)			市支出決算(見込)額						市への納付額 (千円)			精算条項の 有無		障害者 の雇用 状況		
						導入 以前	導入後		導入 以前	H23	H24	導入以前			H23		H24		(H22)	(H23)	(H24)		協定書	覚書
							完全	一部				正職員 (人)	再任用等 (人)	直接経費 (千円)	職員 (人)	市支出額 (千円)	職員 (人)	市支出額 (千円)						
1	青森市斎場	生活安心課	アシストAOMORIグループ	公募	H21～H25 5年間																			
2	青森市浪岡斎園	浪岡事務所市民課	・(株)青森新生活互助会(代表団体) ・(株)鹿内組					4,960	5,321	5,179	6	1	120,429	7	65,849	7	65,632	-	-	-		無	有	
合 計								4,960	5,321	5,179	6	1	120,429	9	65,849	9	65,632	0	0	0				

実績数値（利用者数や入場者数など）

実績数値指標	導入以前 (H20)	導入後				
		H20	H21	H22	H23	H24
青森市斎場火葬件数	3,682	-	3,916	4,012	3,989	3,985
青森市浪岡斎園火葬件数	492	-	540	721	732	752

指定管理者制度導入の検証

指定管理者制度を導入したことによる**メリット**、これまでを踏まえて次回募集するにあたっての**課題と対応**についてと、実際に市民・利用者から寄せられた意見等

メリット	課題と対応	市民・利用者から寄せられた意見等
<p>待遇については、民間の接客技術の導入により窓口での苦情はなく、市民サービス向上につながっている。 人件費を抑制できた。 光熱水費の状況を検証し、改善に結びつけている。 以上のことなどから、施設の維持管理経費が縮減された。</p>	<p>火葬については、新規応募者が火力調整など業務のノウハウを持っていないことが想定されるため、新しく指定管理者になった者へ円滑な引継ぎが望まれる。</p>	<p>指定管理者制度を導入したことに対する意見は、特に寄せられていない。</p>

次回の募集に向けて

- ・ を踏まえた上での次回の募集についてとその理由

	現行（～H25）	今後（H26～）	理 由
指定期間	H21～H25（5年間）	H26～H30（5年間）	市民サービスの維持と安定性を確保しながら、指定管理者が計画的な管理運営ができるよう指定の期間を5年間とする。
利用料金制	（利用料金制なし）	（利用料金制なし）	指定管理者の努力により利用者を増やす施設ではないことから、利用料金制を採用しない。
募集形態	公募	公募	原則に従って公募とする。